

# 四之宮水再生センター

四之宮水再生センターは、相模川河口から5km上流の平塚市四之宮に位置し、昭和48年6月に処理を開始しました。

現在は、一日に306,150m<sup>3</sup>/日最大の下水を処理する水処理施設(6系列)や汚泥処理施設が稼働しています。

※事業計画、水処理施設は7系列で373,800m<sup>3</sup>/日最大です。

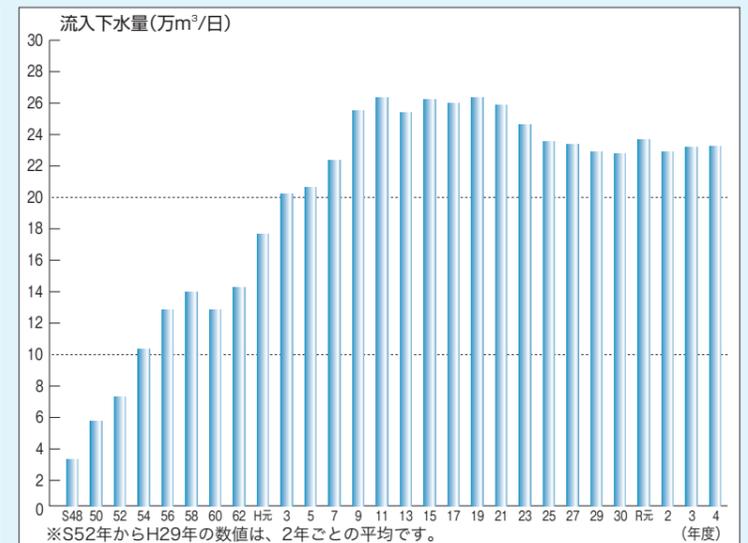


## ●事業進捗状況

(令和4年度末現在)

施設名	能力及び内容	備考
水処理施設	1~6系列で306,150m <sup>3</sup> /日最大 (1~5系列 238,500m <sup>3</sup> /日最大 +6系列のみ 67,650m <sup>3</sup> /日最大)	
汚泥濃縮設備	北系重力濃縮槽4槽 南系加圧浮上濃縮槽2槽 北系遠心濃縮機2台	
汚泥脱水設備	北系遠心脱水機 2台 北系スクリーブレス脱水機 2台	
汚泥焼却炉	120t/日 北系焼却炉 1基 100t/日 北系焼却炉 2基	
太陽光発電設備	420kW (管理棟用20kW、水処理施設用400kW)	
非常用自家発電設備	1,500kVA 1台 3,000kVA 1台 4,000kVA 1台	
管きよ (流域幹線)	右岸幹線	22,700m 進捗率100%
	平塚幹線	3,030m 100%
	伊勢原厚木幹線	1,650m 100%
	第二伊勢原厚木幹線	1,270m 100%
	大磯平塚幹線	9,310m 100%
計	37,960m	100%
ポンプ場	東豊田ポンプ場 戸田ポンプ場	
汚泥貯留施設	相模川汚泥貯留地	

## ●流入下水量の推移

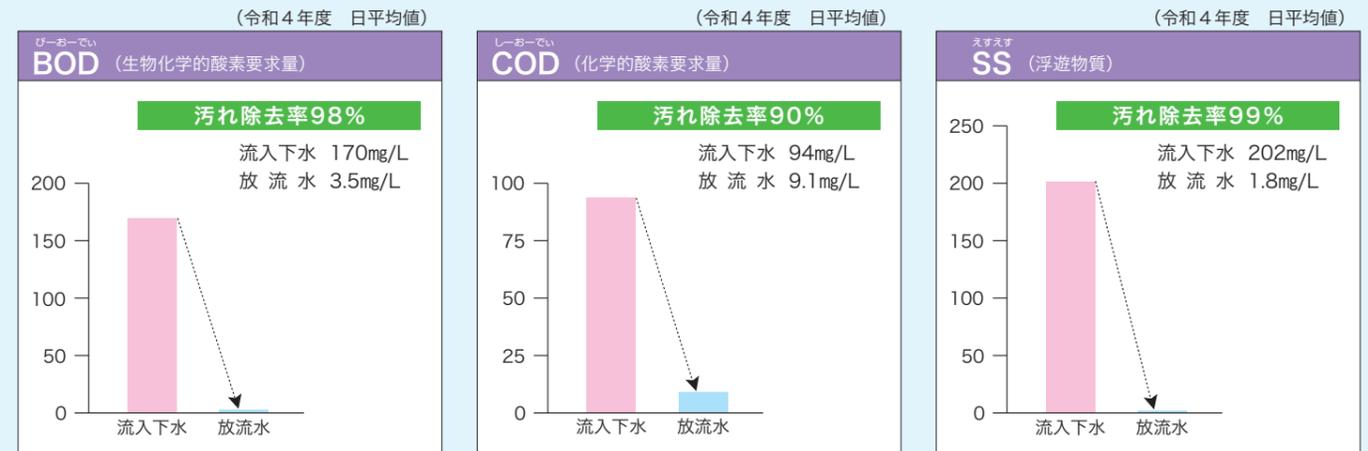


## ●流入下水・放流水の水質

下の図は、四之宮水再生センターに流入した下水と処理した放流水の水質を比べたものです。下水処理場では、適正な管理を行い、よりきれいな水を流せるように努力していますが、家庭や事業場等からの排水の水質レベルを守っていただくことや汚れの少ない水を流すことを心がけていただくことで、下水処理場の負担を減らし、経済的で環境に優しい良好な放流水にすることが出来ます。

おかげさまで四之宮水再生センターでは、年間を通して排水基準を守ることが出来ました。

※排水基準：公共用水域(川や海)の水質を守るため、水質汚濁防止法(国)や生活環境の保全等に関する条例(神奈川県)に基準が定められています。

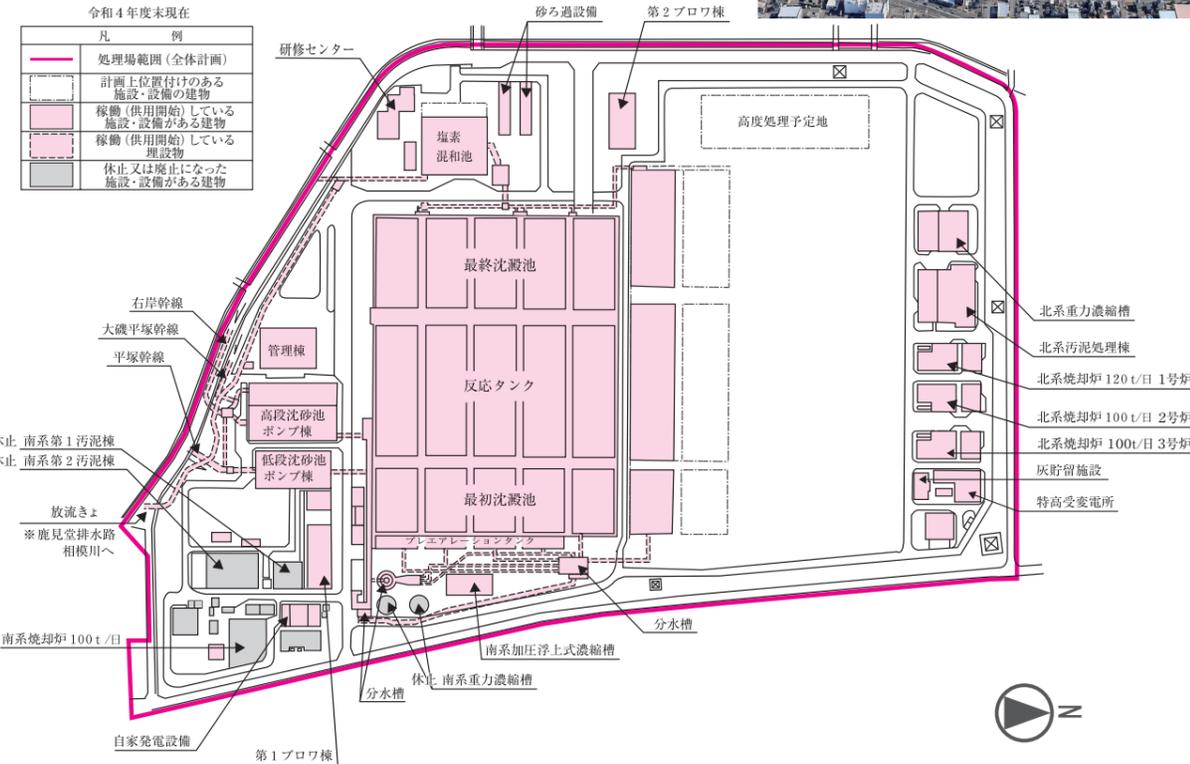


※排水基準：下水処理場から川に放流する場合、水質汚濁防止法で20mg/L(日平均値)、25mg/L(日最大値)の規制、県条例で25mg/L(日最大値)の排水規制があります。

※排水基準：下水処理場から川に放流する場合、水質汚濁防止法のCODによる日平均・日最大値の排水規制はありません。ただし、県条例で25mg/L(日最大値)の排水規制があります。

※排水基準：下水処理場から放流する場合、水質汚濁防止法で50mg/L(日平均値)、70mg/L(日最大値)の規制、県条例で70mg/L(日最大値)の排水規制があります。

※その他のデータは、公社ホームページに掲載しております。(URL <https://www.kanagawa-swf.or.jp>)



## ●四之宮ふれあい広場 無料



●広場概要 (広場問い合わせ先：TEL0463-54-8700)

- ・開場時間 9時～17時(2月～10月)  
※但し5/15～8/15は9時～18時30分  
9時～16時(11月～1月)
- ・休場日 月曜日(但し月曜日が祝日、振替休日の場合は、その翌日)  
12月27日～1月4日
- ・主な施設 多目的広場、テニスコート(6面)、壁打ちテニスコート(2面)、フットサルコート(1面)、バスケットボールコート(1面)ドッジボールコート、エントランス広場(タイル)、プラザ、休憩所、遊具、トイレ  
※テニスコート・フットサルコートの使用は、要予約
- ・面積 5.25ha
- ・駐車場 無料(普通66台、大型2台)

## 水質関連用語の解説②

### ●COD (Chemical Oxygen Demand)

CODは、水に含まれている有機物の量を表す指標であり、水の中に含まれている有機物が酸化剤によって酸化されるときに消費される酸化剤の量を酸素の量に換算したものである。数値が高いほど有機物の量が多く、汚れが大きいことを示している。